

別紙

I. 事業評価総括表(平成30年度)

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1-1	地域活性化措置	宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金	宮古市	9,550,000	6,000,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(平成30年度)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1-1	地域活性化措置	宮古市閉伊川漁業協同組合増殖事業補助金				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮古市				
交付金事業実施場所		宮古市閉伊川流域				
交付金事業の概要		宮古市では、総合計画において東日本大震災の影響により大きく減少した観光客を取り戻すべく、地域観光資源の活用等による観光の振興を図ることとしています。地域観光資源の一つとして、河川漁業の魅力である魚類資源を維持するため、閉伊川漁業協同組合が実施する増殖事業に要する経費の一部を補助します。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【宮古市】 II (活力に満ちた産業振興都市づくり) - 3 (水産業の振興) - ⑥ (河川漁業の推進) 及び6 (観光の振興) - ② (地域観光資源の活用) 目標値：宮古市観光来訪者数 130万人 (H30)				
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度
		持続可能な河川漁業の振興と観光産業の振興を図る。	宮古市観光来訪者数	成果実績	件	151万人
				目標値	件	130万人
				達成度	%	116%
		評価年度の設定理由				
当該年度で評価が可能なため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
閉伊川漁業協同組合が実施するアユ、ヤマメ、イワナ等の種苗放流などの増殖事業を支援することで、魚類資源の回復を図り、河川漁業の魅力を取り戻し、遊漁者の減少に歯止めをかけることが期待できます。これにより、持続可能な河川漁業の振興が図られるとともに、来訪者の経済活動や、「閉伊川釣り大会」などの観光資源としての活用による観光産業の振興も図られます。平成30年度においては、成果指標が達成されたことから、次年度以降も前年並みの稚魚放流量を確保し、観光資源としての活用を継続していきます。						

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		特に予定なし					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	稚魚放流量	活動実績		kg	5,880	5,710	5,780
		活動見込		kg	5,430	5,430	5,430
		達成度		%	108%	105%	106%
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費	9,550,000	9,550,000	9,550,000				
交付金充当額	6,000,000	6,000,000	6,000,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	6,000,000	6,000,000	6,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
補助金の交付		随意契約		閉伊川漁業協同組合		9,550,000	
交付金事業の担当課室	産業振興部水産課						
交付金事業の評価課室	企画部企画課						